

神戸市中央マンシヨン交流会開催



講演に耳を傾ける多くの参加者

管理をさらに進化

ノンフィクション作家の
山岡氏らが講演

模倣繕工事におけるオー
管に優れた建設業者を見
ブンブック方式」のタイ
極めること、マンシヨン
トルでそれぞれ講演。マ
管理業者に任せきりにし
ンシヨン管理組合の役員
ないこと、管理組合(自
KSKの関係者、同交流
己)の責任で修繕を行う
会の会員ら一三五人が講
ことが重要」との認識を
師の講演に耳を傾けた。
示した。

冒頭、神戸市中央マン
シヨン交流会の宮前会長
ンシヨン」著書の山岡氏
が開会の挨拶で、マンシ
がノンフィクション作家
ン管理運営や大規模修
の目で講演。東日本大震
繕工事など四つの活動に
災の取材などを通して
取り組んでいる交流会の
「コミュニティーは生命
現況などについて語った。
を守る些」と強調。また、

講演では近畿地方整備
住民の高齢化や建物の老
局の茂原課長が、築後三
朽化の「二つの老いをど
十年、五十年を超えた分
う乗りこえるか」を問い
譲マンシヨン数が大幅に
かけた。さらにNPO法
増え、高齢化や空き室の
人の介護施設の運営やヨ
増加などによりスラム化
ーロッパのユニークな修

神戸市中央マンシヨン
交流会(宮前行男会長)
近畿地方整備局建設部の
は一日、神戸市中央区の
茂原博建設産業課長が
兵庫県私学会館で、「マ
建設産業の現状とマン
ンシヨン管理をさらに進
シヨンを巡る問題等」に
化しWin Winを自
ついて、ノンフィクショ
ン作家の山岡淳一郎氏が
ビッグイベントを盛大に「終の棲家となるマンシ

ンシヨン再生の視点」につ
いて、さらに日本コンス
トラクション・マネジメ
ント協会の岡廣樹理事・
関西支部長と関西分譲住
宅上業協同組合(KSK)
の草刈保廣理事長が

「分譲マンシヨンの大規
模規模修繕工事では、「発
注に当たっては技術と経
日本コンストラクシヨ
ン・マネジメント協会の
業者の立場で、約四、〇
岡関西支部長は「管理組
〇〇棟の飛び込みをした
合に利益と原価を示すオ
経験などを踏まえ、「オ
ーブンブック方式は、こ
ーブンブック・職人・職
れまでの常識を変え、価
長の見える化」の重要性
値観が変わりつつある」
と語った。またKSKの
を力説。「良い仕事を
安く、安全に施工したい」
草刈理事長は、専門工事
と参加者に呼びかけた。